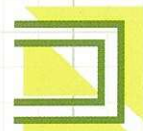
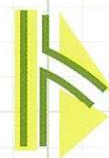




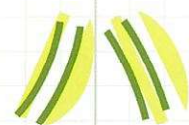
な



ご



や



KOTONOHA
NAGOYA©

今の「なごやの風景」から描きだす
あなたの800文字を募集します

募集期間 2022年
7/15_9/15
(金) (木) 24時

詳細は公式ウェブサイトをご覧ください

公式コトノハなごや 検索

<https://kotonohanagoya.webnode.jp/>



【主催】文芸による名古屋の魅力推進事業実行委員会

事務局 公益財団法人名古屋市文化振興事業団

(構成団体 | 名古屋市、愛知淑徳大学、文化のみち二葉館、公益財団法人名古屋市文化振興事業団)



投稿の仕方は
中面にあります

コトノハなごや2022 作品募集要項



① 創作

表面のA～Cの3枚の写真のうちから1枚を選び、その写真から連想する“名古屋を感じられる”短編文芸作品を創作してください。写真を拡大して見たい場合は、公式ウェブサイトまたは公式SNSをご覧ください。

- 創作規定 | (1)本文が200字以上800字以内で日本語・自作未発表の作品とします。
(2)1人2作品まで応募できます。ただし同じ写真で複数の応募はできません。
※応募時点で著作権などの全ての権利が応募者に帰属する作品とします。
※合作や共作は不可とします。

- 創作アイテム | スマートフォンやパソコンまたは手書きでご応募ください。
スマートフォンやパソコンを使う場合、メモやテキスト機能などを使って作品を保存しておいてください。

② 応募

- 応募資格 | 名古屋市在住、在勤、在学の方、または名古屋を訪れたことのある方とします。

- 受付期間 | 2022年7月15日(金)～9月15日(木)
※作品応募ページは9月15日(木)24時で募集を終了します。
※郵送の場合は9月15日(木)必着です。

- 応募方法 | 以下の④または⑤でご応募ください。

④ コトノハなごや公式ウェブサイト内の「作品募集」ページから応募【推奨】

<https://kotonohanagoya.webnode.jp/>

- (1)「作品募集」ページから応募フォームへジャンプし、スクロール順に必須項目を入力
- (2)スマートフォンやパソコンに保存したテキストを作品投稿欄にコピー＆ペースト



コトノハなごや公式
ウェブサイトQRコード

⑤ 市販の400字詰め原稿用紙での応募

- (1)1枚目に①氏名(ふりがな)とペンネーム ②住所 ③在住・在勤・在学または来名の種別 ④年代 ⑤携帯電話または日中繋がる連絡先 ⑥選んだ写真の記号 ⑦作品のタイトル を記入
※①～⑦の記入漏れがある場合、選考対象外となりますのでご注意ください。

- (2)2枚目の欄外にタイトルを記入し本文を書きはじめる

- (3)応募受付先に郵送…＜郵送先＞

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク8階
公益財団法人名古屋市文化振興事業団 事業部「コトノハなごや」作品募集係

※詳しい応募規定、個人情報の取扱いについては、コトノハなごや公式ウェブサイト内「サイトポリシー」でご確認ください。

一次選考

10月 入選20作品を選出します。

③ 入選決定

10月下旬～

- 入選20作品のタイトルとペンネーム(もしくはお名前)を公式ウェブサイトに掲載します。

最終選考

選考委員 (50音順)

入選20作品から入賞5作品(金賞1作品、銀賞2作品、佳作2作品)を決定します。



太田忠司 Tadashi Ota / 作家

1959年名古屋市生まれ。名古屋工業大学卒業。1981年「帰郷」が星新一ショートショートコンテスト優秀作に選ばれ、1990年『僕の殺人』で長編デビュー。

2005年『黄金蝶ひとり』でうつつのみやこども賞受賞。2017年『名古屋駅西 喫茶ユトリロ』で日本ど真ん中書店大賞第三位。著書は他に『新宿少年探偵団』『奇談蒐集家』『ミステリなふたり』『麻倉玲一は信頼できない語り手』他、多数。



中村 航 Kou Nakamura / 作家

岐阜県大垣市生まれ。2002年『リレキシヨ』にて第39回文藝賞を受賞しデビュー。続く『夏休み』『ぐるぐるまわるすべり台』は芥川賞候補となる。ベストセラーとなった『100回泣くこと』ほか、『デビクロくんの恋と魔法』『トリガール!』等、映像化作品多数。

アプリゲームがユーザー数全世界2000万人を突破したメディアミックスプロジェクト『BanG Dream!』のストーリー原案・作詞等幅広く手掛けており、若者への影響力も大きい。



中村陽子 Yoko Nakamura / 新聞記者・文化担当デスク

中日新聞文化芸能部デスク。1974年名古屋市生まれ。1998年、中日新聞社入社。北陸本社整理部、長野支局などをへて、2008年から東京本社文化部。17年から名古屋本社文化部(現・文化芸能部)。18年から現職。主な取材ジャンルは、文芸や出版、美術。担当連載は、哲学者・鷲田清一さんのエッセイ「時のおもり」、柘植文さんの漫画「喫茶アネモネ」など。

ワークショップ

講師



劉 永昇 Eisho Ryu / 風媒社 編集長、愛知淑徳大学創造表現学部講師

1963年名古屋市生まれ。早稲田大卒。雑誌編集、フリー編集者を経て95年に人文社会書籍出版の「風媒社」(同市中区上前津)に入社。98年から編集長。出版社「風媒(ふうばい)社」は、創業者の稲垣喜代志さん(故人)が1963年に同市中区に設立。名古屋からさまざまな問題を全国に向けて問い続けている。社として2020年度名古屋市芸術奨励賞(名古屋市芸術賞)、2022年中日文化賞を受賞。

課題写真

提供・監修



宮田雄平 Yuhei Miyata / フォトグラファー

名古屋市在住。名古屋ビジュアルアーツ専門学校 写真学科を卒業後にフリーランスのカメラマンとなる。雑誌や書籍、広告、ライブやイベントなどの撮影を行いながら、ライフワークであるスナップ撮影やワークショップの講師を行う。写真撮影と街撮りコラムを執筆した「ナゴヤ愛 地元民も知らないスゴイ魅力」(秀和システム・刊)を出版。

④入賞発表

金賞・銀賞・佳作の
入賞5作品発表

●コトノハなごやサロン 2023年1月9日(月・祝) 14:00-16:00

会場: 7th Cafe (名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク7階)

※入賞5作品の発表と、選考委員からの講評を聞けるサロンです。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場は入選20作品の作者の方に限定しますが、サロンの様子はYouTubeのライブ配信機能を使い、どなたでもリアルタイムで視聴していただけます。視聴者コメントも当日受け付けます。

※参加無料。

※開始時間が前後する場合があります。その際は公式SNSおよび公式ウェブサイトにて告知いたします。



金賞(1作品)
賞金5万円と賞状

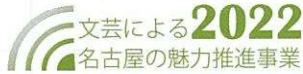


銀賞(2作品)
賞金3万円と賞状



佳作(2作品)
図書カード5,000円と賞状

応募前に作品へのアドバイスが欲しい方、文章手法をもっと知りたい方、ぜひご参加ください。



コトノハなごや ワークショップ

日 時	2022年7月30日(土) 14:00-16:00	
会 場	青少年文化センター第3研修室 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク9階	
講 師	劉 永昇 先生 / 風媒社編集長、愛知淑徳大学創造表現学部講師 (プロフィールは中面参照)	
内 容	「ショート・ショートのかげとしくみ」 応募作品執筆のルールや、著名作品から読み取る作品の仕掛け・仕組みの解説など、出版社編集長としての目線でお話いただきます。その後、講師による個別作品相談(作品の事前提出が必要となります。)もしくは実技演習を実施。文章初心者の方から書き慣れた方まで、一緒に作品の応募を目指します。	
持 ち 物	●書きかけ・下書き状態の応募予定作品(希望者) ※当日の個別レクチャーで、講師よりアドバイスが受けられます。作品は事前の提出が必要となりますので、チケット購入時の自動返信メールでご確認ください。 ●筆記用具(スマホ、ノートパソコン、タブレット、原稿用紙等)	
参加費・定員	800円	先着20名(事前申し込み)
お申し込み	 QRコードよりお申し込みください <teket>サイト https://teket.jp/1168/13420	
申込開始	7月8日(金)	9:00~



●過去に実施したワークショップ風景は公式Facebook(@kotonohanagoya)でご覧いただけます●

協力



愛知淑徳大学

広報物配架 市内ご協力書店 (50音順)

ON READING

紀伊國屋書店 名古屋空港店
紀伊國屋書店 プライムツリー赤池店
紀伊國屋書店 mozoワンダーシティ店
草叢ブックス新守山店
くまざわ書店 名古屋セントラルパーク店
三省堂書店 名古屋本店
七五書店
ジュンク堂書店 名古屋店

ジュンク堂書店 名古屋栄店
精文館書店 中島新町店
ちくさ正文館書店 本店
TSUTAYA BOOKSTORE 名鉄名古屋店
TOUTEN BOOKSTORE
MARUZEN 名古屋本店
MARUZEN アスナル金山店
MARUZEN ヒルズウォーク徳重店

小・中学生が対象の文芸作品募集企画はこちら

名古屋文化基金事業

第2回 子どものための文芸コンクール

書こう! 物語

きみの

《募集期間》

2022年7月15日(金)~9月15日(木) 24時

●名古屋圏域(愛知・岐阜・三重)に在学の小・中学生を対象に、自作未発表の童話、児童文学、小説を募集します。

《入賞》小学1~2年生、小学3~6年生、中学生の各部門ごとに授与
最優秀賞1作品 図書カード(5,000円分)と賞状
優秀賞2作品 図書カード(3,000円分)と賞状
佳作2作品 図書カード(1,000円分)と賞状

※詳しくは公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://nagoya-kodomo-bungei.com/>

